

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201200193 2012-0583 2012/05/26 (事故発生地) 東京都	ルーター（パソコン周辺 機器） (株)光通信 MobileCube I MW-C910W	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品のUSBコネクタ及びリセットホール側が焼損していた。○バッテリーセルに、5か所の穴が認められ、その内の3か所は背面リセットホールの後方、2か所は側面であった。○リセットボタンを押すだけでは、セルに加重はかからない構造であった。○再現実験の結果、外部からバッテリーセルに対して針を用いて加重を加えたところ、発火が認められた。●当該製品のバッテリーセルが焼損していたことから、バッテリーセルの内部短絡により発火もしくは外部より圧力が加わったことで出火したものと推定されるが、使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/06/08)
A201200335 2012-1076 2012/07/24 (事故発生地) 千葉県	冷風機 タイコー商事(株) ACF-203/W(アル ファックス・コイズミ株式 会社ブランド)	火災が発生し、現場に当該製品があった。	調査の結果、○当該製品は焼損が著しく、残存していたファンモーター及び首振りモーターに出火の痕跡は認められなかった。○残存していた内部配線に、溶融痕は認められなかった。○他の部品については、焼損が著しく確認できなかった。●当該製品は焼損が著しく、基板等の確認できない部品があることから、製品起因か否かも含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/08/07)
A201200339 2012-1079 2012/07/27 (事故発生地) 東京都	テレビ(ブラウン管型) ソニー宮(株)(現ソ ニーエムシーエス(株)) KW-28HDF7	当該製品で視聴中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の外観には異常は認められなかった。○当該製品のバックカバーの内側に異常は認められなかった。○偏向ヨークの回路基板に一部焼損が認められ、焼損部はコイルの端子のはんだ部周辺であった。○他の部品に異常は認められなかった。○外郭の天面及び製品内部に液体が垂れた痕跡が認められた。○通風口及び製品内部にホコリの堆積が認められた。●当該製品の偏向ヨークの回路基板上に使用しているコイルのはんだ部分が異常発熱もしくは内部に液体等が浸入したため放電し、基板の一部を焼損したものと推定されるが、使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/08/08)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201200481 2012-1506 2012/09/17 (事故発生地) 福井県	電気洗濯機 東芝家電製造(株)(現東芝ホームアプライアンス(株)) AW-70GC	住宅1棟を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、全体的に焼損が著しく、ふたなどの樹脂部分は溶融・焼失し、内部には落下物が入り込んでいた。○溶融樹脂の中に埋もれていた電源基板及びコントロール基板などの電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品の電源コードは、本体背面の取り出し口で断線しており、断線部から先の電源コードと電源プラグは確認できなかった。○当該製品背面の床面が著しく焼損していた。●当該製品は焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/09/28)
A201200519 2012-1680 2012/10/04 (事故発生地) 東京都	エアコン 三菱電機(株) MS-35SC	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は著しく焼損しており、樹脂部は全て焼失していた。○ファンモーター用コンデンサーの内部に溶融痕が認められたが、溶融痕には大きな気泡があり、一次痕か二次痕かの特定はできなかった。○ファンモーターのリード線にも多数の溶融痕が認められたが二次痕であった。○温度調節器の接点部、風量制御スイッチ、周波数切替スイッチは未回収で確認できなかった。●当該製品の運転コンデンサー内部に溶融痕が認められたが、溶融痕には大きな気泡があり一次痕か二次痕かの特定ができず、未回収で確認できない部品もあることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/10/16)
A201200531 2012-1703 2012/10/09 (事故発生地) 東京都	エアコン ダイキン工業(株) AN2207X-W	当該製品を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。 (火災)	調査の結果、○当該製品の外殻は、ほぼ焼失していた。○樹脂の溶融物からプリント基板、ファン電動機、変圧器、端子盤が確認されたが、いずれも出火した痕跡は認められなかった。○電源コードの電源プラグの栓刃から約10cmの位置のコード部分に短絡痕が認められたが、二次痕と推定された。○電源プラグの栓刃接続部には出火の痕跡は認められなかった。○表示用基板、ステッピング電動機(スイング用電動機)は焼失していた。●当該製品の残存した電気部品には出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、未回収部品もあることから製品起因か否かも含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/10/19)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201200533 2012-1705 2012/10/10 (事故発生地) 大阪府	電気洗濯機 東芝ホームアプライアンス (株) AW-42SG	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は上部の蓋、操作パネル等が焼損により脱落した状態であり、金属製の外郭の正面から両側面にわたって焼損していた。○当該製品の電源基板に接続される内部配線が、基板上的のコネクターから約5cmの位置で断線し、断線部に溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕かの特定はできなかった。○他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品の電源プラグはコンセントに接続されていたが、事故時は使用されていなかった。●当該製品の残存部品に出火の痕跡は認められなかったが、内部配線の溶融痕が一次痕か二次痕か特定できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/10/19)
A201200537 2012-1759 2012/10/04 (事故発生地) 広島県	電気ポンプ(井戸用) (株)川本製作所 UF2-1100	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。	調査の結果、○当該製品は、レベルスイッチ(ポンプへの電源供給を制御する装置)、自動運転ユニット、ポンプ部で構成されていた。○レベルスイッチは著しく焼損し、制御基板及びマグネットスイッチ部の一部のファストン端子は確認できず、確認できたファストン端子に溶融痕が認められたが、接続箇所は不明であり、一次痕か二次痕かどうかも特定できなかった。○その他の残存した電気部品には、出火の痕跡は認められなかった。●当該製品のレベルスイッチの焼損が著しく、制御基板及び一部のファストン端子が確認できなかったことや、ファストン端子に溶融痕が認められたことから、製品起因か否かも含め原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について、注視していくとともに、必要に応じて、対応を行うこととする。	(受付:2012/10/22)
A201200544 2012-1779 2012/08/13 (事故発生地) 福島県	扇風機 森田電工(株)(現(株)ユーイング)(株)ダイエーブランド) CF-30MT99(株式会社ダイエーブランド)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品のモーターの始動用コンデンサーは焼損が著しく、ケース及び内容物の一部が確認できなかった。○X線観察の結果、確認できた当該コンデンサーの内容物には、内部短絡等の出火の痕跡は認められなかった。○モーターのコイル及び配線、本体下部台座内のコントロール基板に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○電源コードの断線部に溶融痕が認められたが、溶融痕解析の結果、二次痕と推定され、電源プラグについても出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の回収された電気部品には出火の痕跡は認められなかったが、モーターの始動用コンデンサーの一部が確認できなかったことから、製品起因か否かも含めて、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/10/25)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201200574 2012-1951 2012/09/14 (事故発生地) 石川県	扇風機 松下精工(株)(現 パナソニック エコシステムズ(株)) 不明(F-30E1E、またはF-30E1F)	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、約37年前に製造された製品であった。○当該製品は焼損が著しく、電流ヒューズ等の電気部品が確認できなかった。○コンデンサーは、外郭が焼損し、炭化した素子のみが残存していたが、残存部からは出火の痕跡は認められなかった。○残存する内部配線、電源コード等の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、焼損が著しく、確認できない部品もあることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/11/02)
A201200637 2012-2165 2012/10/20 (事故発生地) 石川県	食器乾燥機 三菱電機ホーム機器(株) TK-TS6S	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、前面及び右側面の焼損が著しかった。○前面側内部配線の断線箇所に溶融痕が認められたが、一次痕、二次痕の特定はできなかった。○焼損した前面側に設置された、タイマースイッチユニット及びユニットに接続される内部電線が未回収で確認できなかった。○ヒーターや送風ファン用ACモーター等の電気部品から出火した痕跡は認められなかった。●当該製品は焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/11/28)
A201200689 2012-2367 2012/12/02 (事故発生地) 東京都	調光器 松下電工(株)(現 パナソニック(株)) WN575259	飲食店で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は背面外郭の電源接続部周辺が焼損していたが、電源線接続部に接触不良の痕跡は認められなかった。○内部基板は焼損が著しく、電源線接続部の基板リード端子には溶融痕が認められた。○基板に取り付けられているポリウム、コンデンサー、トライアック、チョークコイルは残存していたが、落雷対策のサージアブソーバーは確認できなかった。●当該製品の電源線接続部の基板リード端子に溶融痕が認められることから、リード端子に短絡スパークが発生し出火に至ったものと考えられるが、基板の焼損が著しく、確認できない部品もあるため、製品起因か否かも含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/12/17)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201200705 2012-2386 2012/12/09 (事故発生地) 北海道	浴槽用温水循環器（24時間風呂） 昭和鉄工（株） SA-24	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。 (火災)	調査の結果、○当該製品は焼損が著しく、制御基板等が確認できなかった。○ヒーター部の発熱体は溶融し、発熱体が巻かれていたステンレスパイプ（内部を湯が通過）に穴が開き周囲に発熱体の溶融痕が多数認められた。○回収された電源コードに溶融痕は認められなかったが、途中で断線し一部確認できなかった。●当該製品は、ヒーター部の発熱体が溶融しステンレスパイプに穴開きが認められたが生成メカニズムが不明であること、焼損が著しく電源コードの一部及び制御基板等の確認ができない電気部品があることから、製品起因が否かも含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/12/20)
A201200737 2012-2470 2012/12/05 (事故発生地) 北海道	電気冷蔵庫 三洋電機（株）、（日本電気（株）ブランド） NR-D323-H（日本電気株式会社ブランド）	屋外の異常に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	調査の結果、○当該製品は全体に焼損が著しく、本体外郭左右側面の焼損状態から、本体下部から上部方向に向かって焼損していった痕跡が認められた。○電装箱内に収納されていた運転コンデンサーは、焼損が著しく原形を留めておらず、霜取りタイマーについては確認できなかった。○その他の電気部品（コンプレッサー、PTCサーミスター、過負荷リレー、始動コンデンサー等）には、溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の回収された電気部品からは溶融痕等の出火の痕跡は認められなかったものの、運転コンデンサーは焼損が著しく原形を留めておらず、霜取りタイマーについては確認できなかったことから、製品起因が否かも含め原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/12/28)
A201200744 2012-2462 2012/12/20 (事故発生地) 岩手県	ラインヒーター エナーテック（株） UEH-4	当該製品を使用中、異臭に気付き確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。 (火災)	事故原因は、当該製品のヒーターが過熱した際に安全装置等を制御しているコントローラーが作動しなかったため、ヒーター上部のカバーが溶融し出火したものと考えられるが、コントローラーに異常が認められなかったことから、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2012/12/28)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NTE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201200862 2012-3018 2013/01/11 (事故発生地) 京都府	パネルヒーター (株) インターセントラル SPW-2002C	浴室で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の外郭ケースは全体に焼けが酷く塗装が剥けている部分があり、特に電源入力線と反対側の焼損が著しく、その部分のヒーター線内蔵ガラスパネルは長さ約50cmが欠落・消失していた。○内部配線は断線していたが、熔融痕はなく発火の痕跡は認められなかった。また、内部配線を接続している閉端接続子及びファストン端子に異常は認められず、発火の痕跡は認められなかった。○当該製品の温度ヒューズは短絡されていたが、誰が改造を行ったのか不明であった。●当該製品はヒーター線でスパークが発生したことによる局部過熱によって出火したものと推定されるが、発火源と推定されるガラスパネルが広く欠落・消失しており、また、誰が温度ヒューズを短絡したのか不明であることから、製品起因か否かを含め事故原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/02/04)
A201200889 2012-3052 2013/01/28 (事故発生地) 神奈川県	電気カーペット 三京(株) HT-20	当該製品を焼損する火災が発生した。 (A201201015と同一事故)	調査の結果、○当該製品のカーペット部分に焼損及び焼失が認められた。○当該製品の焼失部分のヒーター線に断線及び焼失が認められた。○ヒーター線の残存部に熔融痕は認められなかった。○制御基板及びコントローラーに出火した痕跡は認められなかった。○制御基板の温度ヒューズは溶断していた。●当該製品の残存部品に出火した痕跡は認められなかったが、ヒーター線の一部が焼失していることから、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/02/08)
A201200903 2012-3125 2013/02/03 (事故発生地) 東京都	携帯型音楽プレーヤー (有) アップルジャパンホールディングス(現 Apple Japan(同)) iPod nano MA107J/A	当該製品を充電中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。	調査の結果、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったため、充放電の繰り返しによってセル内部の絶縁性が低下し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと推定される。	Apple Japan合同会社は、平成23年11月12日、当該製品の使用中の中止及び製品交換を行う旨をホームページで公表するとともに、平成23年11月14日及び平成25年3月15日、登録ユーザーに同内容を周知する電子メールを送付している。さらに、平成25年10月23日以降、同社のソフトウェア(iTunes)を使用し、対象機種をパソコンに接続した使用者に対して無償で製品交換を行っている旨周知している。	(受付:2013/02/13)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300017 2013-0147 2013/03/21 (事故発生地) 兵庫県	電気冷蔵庫（化粧品用） 三ツ星貿易（株） CH-0105	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○外観は後面の焼損が著しく、正面は両側面に比べ比較的焼け残っていたが、上側は全体に焼損しており、上面のふたは焼失していた。○電源コードは本体口出し部付近で両極の素線が全断線しており、断線部に溶融痕が認められた。○内部の電源基板（AC100V）は銅箔パターンの一部が焼失していたが、基板に欠損は認められず、主要な電気部品はほとんど残存しており、出火した痕跡は認められなかった。○内部配線類は絶縁被覆が焼失し、素線が露出していたが、断線部に溶融痕等の異常は認められなかった。●当該製品は、本体内部から出火した痕跡が認められなかったが、電源コード断線部に溶融痕が認められたため、電源コードから出火した可能性は否定できないが、電源コードの取扱状況が確認できないことから、製品起因か否かも含め事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/04/08)
A201300040 2013-0212 2013/03/08 (事故発生地) 三重県	生ごみ処理機 日立アプライアンス（株） 推定（ECO-V30と推定）	当該製品のタイマーをセットして就寝中、火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、○当該製品がタイマー運転中の火災であり、当該製品周辺が著しく焼損していた。○当該製品は正面から見て右側面後側の焼けが強かった。○背面の熱風循環ダクトは上部から焼損した状況であり、ダクト右側上部に取り付けられている乾燥用ヒーターや配線接続部は未回収で確認できなかった。○ダクト下部のファンケースは外側よりも内側の焼損が著しく、乾燥用ヒーター直下のアルミファンは著しく溶融していた。○脱臭ヒーター、送風モーター、攪拌モーター、内部配線、電源コード、制御基板等に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の残存部品に出火の痕跡は認められなかったが、当該製品は焼損が著しく、乾燥用ヒーター等が確認できないため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/04/15)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300256 2013-0962 2013/04/23 (事故発生地) 京都府	太陽電池モジュール（太陽光発電システム用） シャープ（株） ND-R1C1C	複数台設置された当該製品のうち1台を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品の製造段階でセル電極とインターコネクターのはんだ接続不良等により接続箇所の抵抗値が増加して異常発熱し、発火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、シャープ株式会社では、自社ホームページのサポートページにおいて、出力の低下やモジュールガラスの割れ等の異常に気がいたら、点検を受けるよう注意喚起を行っている。	(受付:2013/07/11)
A201300274 2013-1097 2013/07/10 (事故発生地) 東京都	携帯型音楽プレーヤー (有)アップルジャパンホールディングス(現Apple Japan(同)) iPod nano MA005J/A	当該製品を他社製の充電器で充電し、充電器から外した後、しばらくして確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったため、充放電の繰り返しによってセル内部の絶縁性が低下し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと推定される。	Apple Japan合同会社は、平成23年11月12日、当該製品の使用の中止及び製品交換を行う旨をホームページで公表するとともに、平成23年11月14日及び平成25年3月15日、登録ユーザーに同内容を周知する電子メールを送付している。さらに、平成25年10月23日以降、同社のソフトウェア(iTunes)を使用し、対象機種をパソコンに接続した使用者に対して無償で製品交換を行っている旨周知している。	(受付:2013/07/22)
A201300292 2013-1118 2013/07/06 (事故発生地) 東京都	照明器具 日立照明(株)(現日立アプライアンス(株)) RP7B620WH	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品の長期使用(約28年)により、蛍光灯32W用安定器の一次巻線が絶縁劣化したため、レイヤショートが生じて異常発熱し、出火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/07/26)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300294 2013-1171 2013/07/01 (事故発生地) 東京都	携帯型音楽プレーヤー (有) アップルジャパンホールディングス(現 Apple Japan(同)) iPod nano MA350J/A	当該製品を他社製音響機器に接続して充電中、異臭がしたため確認すると、当該製品が変形し、周辺を汚損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったため、充放電の繰り返しによってセル内部の絶縁性が低下し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと推定される。	Apple Japan合同会社は、平成23年11月12日、当該製品の使用中の中止及び製品交換を行う旨をホームページで公表するとともに、平成23年11月14日及び平成25年3月15日、登録ユーザーに同内容を周知する電子メールを送付している。さらに、平成25年10月23日以降、同社のソフトウェア(iTunes)を使用し、対象機種をパソコンに接続した使用者に対して無償で製品交換を行っている旨周知している。	(受付:2013/07/29)
A201300301 2013-1174 2013/07/22 (事故発生地) 大阪府	電気掃除機(充電式) エレクトロラックス・ジャパン(株) ZB2904X	当該製品を使用中、異臭とともに発煙、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の誤作動により、通電時にスイッチが切れなくなるとともに通常の最大出力を超える出力が基板上のトランジスターに加わったため、トランジスターが異常発熱し、製品内部が焼損したものと推定される。	エレクトロラックス・ジャパン株式会社は、平成22年10月から顧客リストに基づき製品を回収するとともに修理、交換を行っている。	(受付:2013/07/30)
A201300308 2013-1287 2013/07/23 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン (有) アップルジャパンホールディングス(現 Apple Japan(同)) MB402J/A	当該製品を充電中、当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のリチウムイオンバッテリーが、充放電の繰り返しによってセル内部の絶縁性能が低下し、内部短絡を生じて過熱、発煙に至ったものと推定されるが、絶縁性能が低下した原因は特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/08/02)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300404 2013-1530 2013/08/24 (事故発生地) 広島県	電子レンジ 三洋電機(株) EMO-CH7	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。	調査の結果、当該製品のドアスイッチのファストン端子のカシメ部芯線が溶断し、カシメ部に溶融が認められたことから、カシメ部が異常発熱し出火したのと考えられるが、カシメ部の焼損が著しく、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/09/05)
A201300421 2013-1605 2013/08/09 (事故発生地) 神奈川県	電子レンジ (株)日立ホームテック(現日立アプライアンス(株)) MRH-4	事業所で当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品のマイクロスイッチ部で異常発熱が発生し出火に至ったものと考えられるが、マイクロスイッチの焼損が著しいことから、異常発熱した原因の特定はできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/09/13)
A201300430 2013-1642 2013/08/06 (事故発生地) 富山県	携帯型音楽プレーヤー (有)アップルジャパンホールディングス(現Apple Japan(同)) MA350J/A	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったため、充放電の繰り返しによってセル内部の絶縁性が低下し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと推定される。	Apple Japan合同会社は、平成23年11月12日、当該製品の使用の中止及び製品交換を行う旨をホームページで公表するとともに、平成23年11月14日及び平成25年3月15日、登録ユーザーに同内容を周知する電子メールを送付している。さらに、平成25年10月23日以降、同社のソフトウェア(iTunes)を使用し、対象機種をパソコンに接続した使用者に対して無償で製品交換を行っている旨周知している。	(受付:2013/09/20)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300432 2013-1640 2013/08/31 (事故発生地) 徳島県	扇風機 三洋電機(株) EF-6DA	当該製品を使用中、発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品は、長期(約44年)使用により、始動用コンデンサーの絶縁性能が低下し、内部短絡したため、出火に至ったものと推定される。	三洋電機株式会社は、平成19年8月25日以降、毎年、新聞広告を掲載し、また、平成19年9月からはテレビ広告を実施するなどして、使用の中止及び製品の廃棄を呼びかけている。	(受付:2013/09/20)
A201300442 2013-1657 2013/08/27 (事故発生地) 大阪府	携帯型音楽プレーヤー (有)アップルジャパンホールディングス(現Apple Japan(同)) iPod nano MA005J/A	当該製品を充電中、異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったため、充放電の繰り返しによってセル内部の絶縁性が低下し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと推定される。	Apple Japan合同会社は、平成23年11月12日、当該製品の使用の中止及び製品交換を行う旨をホームページで公表するとともに、平成23年11月14日及び平成25年3月15日、登録ユーザーに同内容を周知する電子メールを送付している。さらに、平成25年10月23日以降、同社のソフトウェア(iTunes)を使用し、対象機種をパソコンに接続した使用者に対して無償で製品交換を行っている旨周知している。	(受付:2013/09/25)
A201300469 2013-1832 2013/10/02 (事故発生地) 神奈川県	電子レンジ 吉井電気(株) ARE-172(5)	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の高圧トランスの二次側巻線が異常発熱し、発煙に至ったものと推定されるが、巻線が異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/10/10)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300557 2013-2262 2013/10/23 (事故発生地) 東京都	携帯型音楽プレーヤー (有) アップルジャパンホールディングス(現 Apple Japan(同)) iPod nano MA004J/A	当該製品を充電中、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品のバッテリーセル内部に製造上の不具合があったため、充放電の繰り返しによってセル内部の絶縁性が低下し、バッテリーが内部短絡を起こし過熱に至ったものと推定される。	Apple Japan合同会社は、平成23年11月12日、当該製品の使用中止及び製品交換を行う旨をホームページで公表するとともに、平成23年11月14日及び平成25年3月15日、登録ユーザーに同内容を周知する電子メールを送付している。さらに、平成25年10月23日以降、同社のソフトウェア(iTunes)を使用し、対象機種をパソコンに接続した使用者に対して無償で製品交換を行っている旨周知している。	(受付:2013/11/21)
A201300572 2013-2321 2013/10/10 (事故発生地) 愛知県	リチウムイオンバッテリー (携帯電話機用) (株) ハロックス PB1002	当該製品で充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品内蔵のリチウムイオン電池が異常発熱したため、破裂、発火に至ったものと推定されるが、焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/28)
A201300582 2013-2323 2013/11/18 (事故発生地) 大阪府	エアコン(室外機) 三菱重工業(株) SRC22PC	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品内部の電装部品や配線材料等に発火の形跡が認められなかったが、インバーター基板の焼損が著しく消失している部分があるため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/29)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300597 2013-2439 2013/11/25 (事故発生地) 神奈川県	照明器具 三洋電機(株) KLT-UF7272	異音と異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品は長期使用(約17年)により、蛍光灯用安定器の一次側巻線が絶縁劣化したため、レイヤショートが生じて異常発熱し、焼損・火災に至ったものと考えられる。 なお、事故発生以前の約1年間は、当該製品の蛍光灯2灯のうち1灯を取り外して使用していたことも事故発生に影響したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/05)
A201300598 2013-2440 2013/11/24 (事故発生地) 石川県	電気冷蔵庫 松下冷機(株)(現 パナソニック(株)) NR-G53K1	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のコネクタ内部において、ほこりの付着等によりトラッキング現象が生じて出火した可能性も考えられるが、始動リレー、コンデンサー等の電気部品の確認ができず、また、詳細な使用状況等も不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/05)
A201300611 2013-2467 2013/11/20 (事故発生地) 兵庫県	電気カーペット 松下電器産業(株)(現 パナソニック(株)) DC-25G2	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のコントローラーに内蔵されているリレー基板とコントローラーケースとの間のスペースに余裕が少ないため、コントローラーケースの上を踏まれるなど、上面からの局所的な繰り返しの外力が加えられることにより、リレー端子部に応力が加わり、リレー端子のはんだ接続部に接触不良が発生し、異常過熱したものと推定される。	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)は、平成26年4月17日にホームページへの情報掲載を行うとともに、翌4月18日に新聞社告を掲載し、当該製品を含む対象製品について無償で対策部品との交換を実施している。	(受付:2013/12/09)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300615 2013-2471 2013/10/10 (事故発生地) 北海道	充電器（スマートフォン用） (株) トップランド ((株) セブン-イレブン・ジャパンブランド) LA-2600K ((株) セブン-イレブン・ジャパンブランド)	飲食店で当該製品が破裂・焼損し、1名が火傷を負った。	調査の結果、当該製品の内蔵リチウム電池の不具合により、内部短絡を生じて焼損し、火傷を負ったものと推定される。	株式会社トップランド及び株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、当該製品を含む対象製品について、平成26年7月8日からホームページに情報掲載を行うとともに、同日に新聞社告を掲載し、製品回収・返金を実施している。さらに、株式会社セブン-イレブン・ジャパンでは、店舗での店頭告知を行い、製品回収・返金を行っていることを周知している。	(受付:2013/12/10)
A201300616 2013-2472 2013/11/16 (事故発生地) 奈良県	充電器（スマートフォン用） (株) JVCケンウッド ZM-MB180	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を溶融した。	調査の結果、当該製品内部の基板上の部品が異常発熱し、外郭樹脂を溶融したものと推定されるが、異常発熱が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/10)
A201300639 2013-2554 2013/11/20 (事故発生地) 奈良県	コンセント 神保電器 (株) 1053	当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、長期使用(約27年間)により、刃受金具の酸化及び刃受間の距離が開いたため、接続されていた延長コードプラグの栓刃との接続部で接触不良が生じて異常発熱に至ったものと推定される。なお、当該製品の接続可能な最大電力(1500W)を超えて使用していたことも事故発生に影響したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/19)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300673 2013-2708 2013/12/29 (事故発生地) 東京都	照明器具 松下電工(株)(現 パナ ソニック(株)) HW2817EP	当該製品を使用中、当該製品から発煙する火災が発生した。	調査の結果、当該製品内部のセラミックコンデンサーの故障により点灯回路に過電流が流れ、当該コンデンサーが一部焼損し発煙したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/08)
A201300674 2013-2709 2013/12/13 (事故発生地) 東京都	電気冷蔵庫 三洋ハイアール(株)(現 ハイアールジャパンサー ルス(株)) HSSR-13F	学校で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の圧縮機に取付けられたオーバーロードリレーに不具合があったため、接点部が異常発熱し、周辺の樹脂を焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/08)
A201300676 2013-3334 2013/12/15 (事故発生地) 大阪府	電気こんろ 三化工業(株) SPH-101	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品を組み込んだ調理台の前に荷物が置かれて狭い状態だったため、通り抜けた際に荷物または身体等が、火力つまみに当たり回転してスイッチが入り、天板上に置いていた衣類が燃えて火災に至ったものと考えられる。また、スイッチつまみが本体表面から凸状に出ている構造であったことも影響していると考えられる。なお、取扱説明書には、「燃えやすいもののそばでは使用しない」旨、記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、三化工業株式会社は平成元年4月製造分からスイッチつまみが操作パネルより出ない構造に改良している。また、ヒーター上部や周囲に可燃物を置かない等の注意喚起をホームページで実施している。	(受付:2014/01/10)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300758 2013-3673 2014/01/02 (事故発生地) 東京都	リチウムイオンバッテリー ー（電動リール用） グロープライド（株） 9200WP-L-N	当該製品をかばんの中に入れていたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品内部に防水フィルターが確認できなかったことから、浸入した異物や水分が基板上に付着し、トラッキング現象が生じたものと推定されるが、製品内部の焼損が著しく、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/31)
A201300762 2013-3697 2014/01/22 (事故発生地) 愛知県	エアコン（室外機） 三菱電機（株） MSZ-SV368	事務所で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品の制御基板上のフィルムコンデンサーが著しく焼損していること及び他の部品に出火痕がないことから、フィルムコンデンサーの不具合により、内部短絡が発生し出火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/03)
A201300778 2013-3784 2014/01/31 (事故発生地) 東京都	布団乾燥機 東亜電気工業（株）（（株）日立リビングサプライブランド） HFK-SD2（（株）日立リビングサプライブランド）	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/13)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300782 2013-3787 2014/02/02 (事故発生地) 神奈川県	ノートパソコン パナソニック(株) CF-S10DVCDP	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品のバッテリーパックに使用している電池セルの製造上の不具合により、電池セルの封口部に導電性異物が付着したため、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁性が失われ、電池セルが内部短絡して異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	パナソニック株式会社は、平成26年5月28日にプレスリリースを行うとともにホームページに情報を掲載し、さらに同月29日に新聞社告を行い、対象バッテリーパック(特定の期間に製造した電池セルを使用したもの)について無償で製品交換を実施している。	(受付:2014/02/14)
A201300808 2013-3867 2014/02/03 (事故発生地) 東京都	リチウム電池内蔵充電器 (スマートフォン用) (株)トップランド(株) セブン-イレブン・ジャパンブランド) LA-2600K(株式会社 セブン-イレブン・ジャパン ブランド)	当該製品をテーブルタップに接続して充電後、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の内蔵リチウム電池の不具合により、内部短絡を生じて出火したものと推定される。	株式会社トップランド及び株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、当該製品を含む対象製品について、平成26年7月8日からホームページに情報掲載を行うとともに、同日に新聞社告を掲載し、製品回収・返金を実施している。さらに、株式会社セブン-イレブン・ジャパンでは、店舗での店頭告知を行い、製品回収・返金を行っていることを周知している。	(受付:2014/02/21)
A201300821 2013-3912 2014/02/22 (事故発生地) 三重県	電気掃除機 エレクトロラックス・ジャパン(株) EET530SO	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の製造時に、コードリールから基板へ接続するリード線を挟み込んでしまったため、芯線の一部が断線して異常発熱するとともに、短絡・スパークを生じて製品内部を焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/25)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300871 2013-4068 2014/02/13 (事故発生地) 東京都	デスクトップパソコン デル(株) OPTIPLEX 780	事務所で当該製品に肘が当たったところ、当該製品から異音とともに発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品の電源ユニット内部のコンデンサーが絶縁破壊したことにより短絡し、異常発熱して発煙したものと推定されるが、確認できない部品があることから、原因の特定には至らなかった。なお、使用者が当該製品に接触した際に当該製品背面の電源テスト用ボタンが押されたものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/10)
A201300886 2013-4105 2014/03/11 (事故発生地) 大阪府	電子レンジ 小泉成器(株) KRD-0106	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品を使用する際に、扉を開閉し、電源の入切が繰り返されることでドアの開閉を検知するスイッチが接触不良となり、スパーク(電気火花)が発生し、トラッキング現象(絶縁破壊による短絡)が起こり、出火に至ったものと考えられる。	小泉成器株式会社は、当該製品を含む対象機種について、事故の再発防止を図るため、平成19年9月12日に新聞社告を掲載し、使用の中止を呼び掛けるとともに、無償改修を実施している。また、同社では、平成20年3月以降複数回にわたり、テレビCM放送で注意喚起を行い、対象製品について無償改修を呼び掛けている。	(受付:2014/03/14)
A201300919 2013-4215 2014/02/23 (事故発生地) 北海道	電気ストーブ 森田電工(株)(現(株)ユーイング)(株)ダイエーブランド) DVF-816S(株式会社ダイエーブランド)	店舗の事務所で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品の本体台座背面から出ている電源コードが、長期使用(約28年)による屈曲により、断線、スパークし出火に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/24)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400037 2014-0249 2014/04/03 (事故発生地) 山口県	電子レンジ (株)千石(岩谷産業(株) ブランド) IM-574(岩谷産業株 式会社ブランド)	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、出火に至ったものと考えられる。	販売事業者である岩谷産業株式会社は、当該製品を含む対象機種について、平成15年9月2日から複数回、新聞社告を掲載するとともにテレビCM放送で、注意喚起を行い、対象製品について、無償改修(スイッチ部の交換)を実施している。	(受付:2014/04/17)
A201400056 2014-0317 2014/04/14 (事故発生地) 熊本県	照明器具 三洋電機(株) KC-601	当該製品の引きひもスイッチを入れたところ、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	調査の結果、長期使用(22年以上)により、当該製品内部の雑音防止コンデンサーが劣化したため、絶縁破壊を生じて過熱、出火し、樹脂製カバーに着火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/04/28)
A201400060 2014-0322 2014/04/19 (事故発生地) 滋賀県	電熱ヒーター(炉壇) (株)創巧野々田 L801	公共施設で当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品の切替スイッチを「入」の状態のまま収納されていたこと及び蓋に反りが生じていたため安全スイッチが正常に作動せず、ヒーターの熱により蓋が焼損し、火災に至ったものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/04/28)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400062 2014-0319 2014/02/16 (事故発生地) 大阪府	電気グリル (株) ティ・ユー・エフ JAPAN-ZAIGLE	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品の製造工程において閉端接続端子のカシメ不良により接触抵抗が増加したため、通電時に芯線が過熱して半断線が生じ溶断に至ったものと考えられる。なお、カシメ不良が生じた原因は、圧着機調整時の不良品が混入したためと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/04/30)
A201400072 2014-0351 2014/03/28 (事故発生地) 神奈川県	レーザープリンター 富士ゼロックス(株)(NECブランド) PR-L2130(NECブランド)	病院で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品のトナー定着器内の加熱用ヒーター管の樹脂製ベアリングの強度不足により、ベアリングが破損した状態で動作していたため、位置ずれが生じた加熱用ヒーター管と内部配線接続金具が接触して漏電・スパークが発生して、周辺樹脂を焼損し、出火に至ったものと考えられる。	富士ゼロックス株式会社及び日本電気株式会社では、対象機種種のレーザープリンターについて事故の再発防止を図るため、平成26年5月28日にホームページにおいて注意喚起を掲載し、無償部品交換を実施している。	(受付:2014/05/07)
A201400079 2014-0377 2014/04/14 (事故発生地) 大阪府	デスクヒーター 松下電工(株)(現パナソニック(株)) DR2456	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品内のヒーター線が遊離したため、ヒーター線周辺が異常過熱するとともに、ヒーター線がねじれ等によって断線、スパークを生じ、出火に至ったものと推定される。	松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)は、平成20年3月5日にプレスリリースを行うとともにホームページへの情報掲載、同月6日に新聞社告を実施し、当該製品を含む対象機種種について、無償で製品交換を実施している。さらに複数回の新聞折り込みチラシの配布等を通じて注意喚起を行っている。	(受付:2014/05/08)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201400113 2014-0498 2014/05/04 (事故発生地) 東京都	電気マット (株)レイア S L 0 9 1 2	当該製品を敷布団の上に敷いて寝ていたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のヒーター線の異常発熱により出火したものと考えられるが、詳細な使用状況が不明なことから、ヒーター線が異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/05/23)
A201400137 2014-0582 2014/05/17 (事故発生地) 大阪府	電気洗濯乾燥機 東芝家電製造(株)(現 東芝ライフスタイル(株)) T W - 1 3 0 V B	当該製品を使用中、当該製品から異音が生じて発煙した。その後、確認したところ、当該製品内部を焼損していた。	事故原因は、当該製品のドラム用モーターのローターとステーターが接触したため、浮き上がったローター磁石が接続端子台と接触することによって、接続端子の巻線接続部で接触不良が生じ、焼損に至ったものと推定されるが、ローターとステーターが接触した原因については特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/06/02)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400248 2014-1067 2014/07/12 (事故発生地) 長崎県	電気冷蔵庫 LG電子ジャパン(株)(現 LG Electronics Japan(株)) LR-A17PS	当該製品から出火する火災が発生し、 建物を全焼した。	事故原因は、コンデンサーの製造不良により、 コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の 電気抵抗が生じて発熱・出火に至ったものと 考えられる。	LG Electronics Japan株式会社では、事故の再発防止を図る ため、平成20年12月16日にプレスリ リース及びホームページでの告知を行うと ともに、17日に新聞社告を掲載した。さ らに平成26年8月30日にプレスリリ ース及びホームページでの再告知を行い、新 聞社告を掲載し、対象製品について無償の 部品交換を実施している。	(受付:2014/07/31)
A201400249 2014-1068 2014/07/29 (事故発生地) 佐賀県	電気冷蔵庫 LG電子ジャパン(株)(現 LG Electronics Japan(株)) LR-B17NW	当該製品から出火する火災が発生し、 当該製品及び周辺を焼損した。	事故原因は、コンデンサーの製造不良により、 コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の 電気抵抗が生じて発熱・出火に至ったものと 考えられる。	LG Electronics Japan株式会社では、事故の再発防止を図る ため、平成20年12月16日にプレスリ リース及びホームページでの告知を行うと ともに、17日に新聞社告を掲載した。さ らに平成26年8月30日にプレスリリ ース及びホームページでの再告知を行い、新 聞社告を掲載し、対象製品について無償の 部品交換を実施している。	(受付:2014/07/31)
A201400250 2014-1069 2014/07/17 (事故発生地) 秋田県	電気冷蔵庫 LG電子ジャパン(株)(現 LG Electronics Japan(株)) LR-A17PS	当該製品から出火する火災が発生し、 当該製品及び周辺を焼損した。	事故原因は、コンデンサーの製造不良により、 コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の 電気抵抗が生じて発熱・出火に至ったものと 考えられる。	LG Electronics Japan株式会社では、事故の再発防止を図る ため、平成20年12月16日にプレスリ リース及びホームページでの告知を行うと ともに、17日に新聞社告を掲載した。さ らに平成26年8月30日にプレスリリ ース及びホームページでの再告知を行い、新 聞社告を掲載し、対象製品について無償の 部品交換を実施している。	(受付:2014/07/31)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400268 2014-1143 2014/07/27 (事故発生地) 大阪府	インターホン アイホン(株) MY-2CD	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	調査の結果、長期使用(約19年)により、電源回路内の電解コンデンサーが液漏れしたため、プリント基板上のパターン間が絶縁劣化するとともにトラッキング現象を生じて発煙、発火に至ったものと推定される。	アイホン株式会社は、平成20年6月2日にホームページに情報を掲載し、当該製品を含む対象製品について、無償点検及び部品交換を実施している。	(受付:2014/08/08)
A201400270 2014-1144 2014/08/01 (事故発生地) 埼玉県	扇風機 三洋電機(株) EF-8PF	工場で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品は、長期(約36年)使用により、始動用コンデンサーの絶縁性能が低下し、内部短絡したため、出火に至ったものと推定される。	三洋電機株式会社は、平成19年8月25日以降、毎年、新聞広告を掲載し、また、平成19年9月からはテレビ広告を実施するなどして、使用の中止及び製品の廃棄を呼びかけている。	(受付:2014/08/08)
A201400272 2014-1146 2014/07/28 (事故発生地) 東京都	エアコン 東芝キヤリア(株) RAS-406LDR	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質が付着・侵入し、さらに当該製品内部で発生した結露がリード線接続部分に回りこむことによって、トラッキング現象が生じ、発煙・出火に至ったものと考えられる。	東芝キヤリア(株)は、事故の再発防止を図るため、平成16年8月20日より新聞社告を掲載するとともに、新聞折り込みチラシ、交通広告(電車内)等の注意喚起を行い、さらに、平成26年は、3月から順次、東芝製品全般の修理時や消費生活センター等においてポケットティッシュ(対象製品の写真等を同封)やチラシの配布を行うとともに、地方公共団体の広報誌への情報掲載、介護施設や工事・サービス業者へのPRを行うなど、引き続き注意喚起及び無償点検・改修を呼び掛けている。	(受付:2014/08/08)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400275 2014-1149 2014/08/03 (事故発生地) 山梨県	温水洗浄便座 アイシン精機(株) ((株) INAX (現 LIXIL) ブランド) CW-100 ((株) INAX (現 (株) LIXIL) ブランド)	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品は長期間使用されていた便座電気コードが断線したことにより出火に至ったものであるが、便座電気コードが断線に至った原因については特定されていない。	アイシン精機株式会社は、当該製品を含む対象機種について、同社が直接販売した製品については、平成20年11月26日にプレスリリースを行い、平成20年12月3日に新聞広告を掲載し、使用に関する注意喚起を行うとともに、対象製品について不具合確認作業を無償で実施している。また、販売事業者である株式会社INAX (現株式会社LIXIL) においては、平成20年11月26日にプレス公表を行い、平成20年11月27日に新聞広告を掲載し、長期間使用されている対象製品の使用に関する注意喚起を行うとともに、対象製品について不具合確認作業を無償で実施している。なお、不具合確認作業にて不具合が確認された場合は、事故防止のため温水洗浄便座としての使用を止めるよう呼び掛けている。	(受付:2014/08/08)
A201400282 2014-1178 2014/07/30 (事故発生地) 熊本県	電気冷蔵庫 LG電子ジャパン(株) (現 LG Electronics Japan (株)) LR-B17NW	当該製品から発煙し、部品の一部を焼損する火災が発生した。	事故原因は、コンデンサーの製造不良により、コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じて発熱・発煙に至ったものと考えられる。	LG Electronics Japan株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成20年12月16日にプレスリリース及びホームページでの告知を行うとともに、17日に新聞社告を掲載した。さらに平成26年8月30日にプレスリリース及びホームページでの再告知を行い、新聞社告を掲載し、対象製品について無償の部品交換を実施している。	(受付:2014/08/12)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201400296 2014-1229 2014/08/12 (事故発生地) 埼玉県	エアコン 東芝キャリア（株） RAS-406LDR	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、 周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品のファンモーターの リード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を 通しやすい物質が付着・侵入し、さらに当該製 品内部で発生した結露がリード線接続部分に回 りこむことによって、トラッキング現象が生じ 、発煙・出火に至ったものと考えられる。	東芝キャリア（株）は、事故の再発防止 を図るため、平成16年8月20日より新 聞社告を掲載するとともに、新聞折り込み チラシ、交通広告（電車内）等の注意喚起 を行い、さらに、平成26年は、3月から 順次、東芝製品全般の修理時や消費生活セ ンター等においてポケットティッシュ（対 象製品の写真等を同封）やチラシの配布を 行うとともに、地方公共団体の広報誌への 情報掲載、介護施設や工事・サービス業者 へのPRを行うなど、引き続き注意喚起及 び無償点検・改修を呼び掛けている。	(受付:2014/08/22)
A201400313 2014-1275 2014/07/28 (事故発生地) 東京都	エアコン 東芝キャリア（株） RAS-406LDR	当該製品を使用中、当該製品を焼損す る火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品のファンモーターの リード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を 通しやすい物質が付着・侵入し、さらに当該製 品内部で発生した結露がリード線接続部分に回 りこむことによって、トラッキング現象が生じ 、発煙・出火に至ったものと考えられる。	東芝キャリア（株）は、事故の再発防止 を図るため、平成16年8月20日より新 聞社告を掲載するとともに、新聞折り込み チラシ、交通広告（電車内）等の注意喚起 を行い、さらに、平成26年は、3月から 順次、東芝製品全般の修理時や消費生活セ ンター等においてポケットティッシュ（対 象製品の写真等を同封）やチラシの配布を 行うとともに、地方公共団体の広報誌への 情報掲載、介護施設や工事・サービス業者 へのPRを行うなど、引き続き注意喚起及 び無償点検・改修を呼び掛けている。	(受付:2014/08/29)
A201400338 2014-1352 2013/12/18 (事故発生地) 三重県	アロマ芳香器 (株)イサムコーポレーシ ョン アクアアロマミスト	当該製品の部品を取り付け作業中、当 該製品のガラス部分が破損し、破片が目 に入り負傷した。 (重傷)	調査の結果、当該製品は、事故同等品におい て破損部位の強度に問題が認められなかったが 、当該製品の確認ができなかったため、製品起 因か否かを含め、事故原因の特定には至らな かった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2014/09/08)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201400463 2014-1690 2014/10/20 (事故発生地) 神奈川県	温水洗浄便座 東陶機器(株)(現 T O T O (株)) T C F 9 4 0	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、コントローラー基板の温水ヒーター用コネクタ接続部にメッキ不良があり、使用中の熱衝撃及び振動によりメッキが剥がれてコネクタ部分が接触不良となり発熱し、その影響により、コントローラー基板のはんだ付け部にはんだクラックが生じ、絶縁不良となり、異極間でスパークし、焼損したものと考えられる。	東陶機器株式会社(現 T O T O 株式会社)は、当該製品を含む対象機種について、製品内部の一部接続部で接触不良が発生し、プラスチック製タンクの一部から発煙・出火に至るおそれがあることから、平成19年4月16日にホームページへ情報を掲載するとともに、翌17日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・改修を実施している。	(受付:2014/10/30)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300754 2013-3667 2013/11/24 (事故発生地) 東京都	マグカップ 凸版印刷(株) (株)ロ ーソンブランド)	当該製品に飲料物を入れて電子レンジ で温めた後、飲もうとしたところ、当該 製品が破損し、火傷を負った。 (重傷)	当該製品は、元来の比較的高い熱膨張率に加 えて、1回以上の再焼成による焼け締まりが生 じて陶器素地が脆くなり、熱湯を注いだ際の熱 膨張による応力に耐えきれなくなって底部が破 断したものと推定される。	凸版印刷株式会社(株式会社ローソンプ ランド)では、平成25年12月2日よ り当該製品の回収を実施している。	(受付:2014/01/30)
A201300822 2013-3913 2013/11/16 (事故発生地) 神奈川県	マグカップ 凸版印刷(株) (株)ロ ーソンブランド)	当該製品にお湯を入れたところ、当該 製品の底部が抜け、右足に火傷を負った。 (重傷)	当該製品は、元来の比較的高い熱膨張率に加 えて、1回以上の再焼成による焼け締まりが生 じて陶器素地が脆くなり、熱湯を注いだ際の熱 膨張による応力に耐えきれなくなって底部が破 断したものと推定される。	凸版印刷株式会社(株式会社ローソンプ ランド)では、平成25年12月2日よ り当該製品の回収を実施している。	(受付:2014/02/25)
A201400038 2014-0250 2014/03/12 (事故発生地) 兵庫県	鍋 ブランド・ロイヤルティ・ ジャパン(株) CW076 又は CW 0076-7	当該製品で調理中、取っ手の部品が破 損し、破裂音が生じ、耳を負傷した。 (重傷)	当該製品の取っ手のリベットのキャップ勘合 時の片当たりでできたと推定される隙間に煮汁 等が浸入し、7年間の使用期間中に腐食作用で 水分の入り込みやすい空間が形成されるなどの 要因が加わったため、調理時の加熱により内圧 が上昇し破裂音を伴ってキャップが外れたもの と推定される。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2014/04/18)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201300027 2013-0175 2013/03/27 (事故発生地) 東京都	石油温風暖房機（開放式） (株) コロナ FH-252DXD	当該製品のスイッチを入れたところ、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品が正常に着火しなかったために、液化した灯油が霧状（白煙）となり、製品内部のほこり等に染み込んで、そこから出火したものと推定されたが、内部部品が焼損しており、着火源や着火に至るまでのメカニズムが特定できなかったため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/04/11)
A201300269 2013-1058 2013/07/04 (事故発生地) 香川県	ガスこんろ（LPガス用） パロマ工業（株）（現（株）パロマ） PA-E600CP-R	集合住宅の2棟を全焼、3棟を半焼する火災が発生し、1名が死亡、3名が負傷した。	当該製品で天ぷらを揚げた後、使用者が火を消し忘れたため出火した可能性もあるが、当該製品の焼損が著しく使用状況を判断することができず、当該製品に異常があったかどうか不明であることから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/07/18)
A201300380 2013-1475 2013/08/13 (事故発生地) 茨城県	石油ふろがま (株) 長府製作所 JPM	当該製品を使用中、ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。	当該製品は、長期使用（約30年）により、土台が腐食し、生じた隙間から、高温の燃焼空気又は炎が漏れ、それにより送油ゴムホースが損傷し、灯油が漏れ、漏れた灯油に引火したか、あるいは、バーナー内部の燃焼ガスが送風機からバーナー内部に流入し内部を焼損させる等して火災に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/08/29)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300472 2013-1831 2013/09/08 (事故発生地) 鹿児島県	石油給湯機 (株)長府製作所 I B F - 4 2 2 D S	当該製品を使用後、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品に不完全燃焼が発生して燃焼室内にススが堆積したことにより、着火ミスや途中失火が発生して内部に未燃灯油が溜まり、当該未燃灯油が排気室内で異常燃焼して排気ロパッキンが焼損したため、高温の排気が製品内部に流入し、内部にある可燃物に引火して燃え広がったことが推定される。しかしながら、製品の焼損が著しく、不完全燃焼が発生した経緯が不明であり、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/10/11)
A201300554 2013-2233 2013/11/11 (事故発生地) 鹿児島県	石油ストーブ(開放式) (株)トヨトミ R S - L 2 1	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、油受け皿の穴から灯油が漏れ、置き台に溜まったホコリに灯油が染みこみ、灯油が染みこんだホコリに燃焼筒の炎が着火したものと推定されるが、火災に至る経緯が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/20)
A201300560 2013-2259 2013/11/11 (事故発生地) 宮城県	石油温風暖房機(開放式) ダイニチ工業(株) F W - 3 2 4 N E	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の残存した電気部品には出火した痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、未回収部品もあることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/22)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201300562 2013-2260 2013/11/13 (事故発生地) 新潟県	石油給湯機付ふろがま (株) コロナ UKB-3300TXA (F)	当該製品のリモコンを操作後、プレーカーが作動したため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の電磁ポンプから灯油が漏れ、排気筒接続部から漏れ出した高温の排気などによって引火し、当該製品が焼損したものと推定されるが、電磁ポンプの焼損が著しく、事故前日までの着火不良状態における繰返し点火操作の影響や、事故当日の使用状況が不詳であった。そのため、灯油が漏れた原因は不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/11/22)
A201300587 2013-2369 2013/11/22 (事故発生地) 東京都	石油ストーブ（開放式） (株) コロナ SX-B26Y	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品に異常燃焼の痕跡が認められず、事故時の詳細な状況も不明のため、出火に至ったメカニズムを特定できず、製品起因か否かも含めて事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/03)
A201300593 2013-2370 2013/11/16 (事故発生地) 新潟県	石油ふろがま (株) 長府製作所 JPM	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用（31年以上）により、缶体内部にできた腐食孔からの水漏れにより缶体底部が腐食、破損し、破損部から高温の燃焼ガスが漏れたため、近傍の送油ゴムホースが劣化、油漏れが発生し、漏れた灯油に引火し出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/04)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300600 2013-2434 2013/11/18 (事故発生地) 茨城県	石油給湯機付ふろがま (株)ノーリツ OTQ-405AY	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の制御弁セットのネジ穴に加工不良があったため、アキュムレータ固定板がダイキャストボディに対して、斜めに開いた状態となっていた。そのため、経年的にアキュムレータ部のリングが押し出されて油漏れし、その油に引火して事故に至ったものと推定される。なお、事業者は、量産前のテスト加工品が混入した可能性があるとして、現在は、テスト加工に使う部品には色を塗って量産用の部品と区別している。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/05)
A201300603 2013-2435 2013/11/28 (事故発生地) 長崎県	石油給湯機 TOTO (株) [製造:東陶ユプロ (株) (解散)] RPH40VSSN	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品内部に押し込まれていた延長コードと当該製品の電源プラグとの間で接触不良等により異常発熱したものか、電装基板のコンデンサの絶縁劣化等により出火したものと推定されるが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/05)
A201300604 2013-2436 2013/12/01 (事故発生地) 千葉県	石油給湯機 TOTO (株) [製造:東陶ユプロ (株) (解散)] RPH31VSS	当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の送油ユニットの構成部品の一部が破損していたことから、当該破損部から漏れた油が燃焼中の熱によって気化し、気化した灯油に着火して事故に至ったものと考えられる。しかしながら、当該部品の破損原因や発火経路が特定できなかったため、製品起因であるが、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/05)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300618 2013-2497 2013/11/29 (事故発生地) 埼玉県	ガス給湯付ふろがま（L Pガス用） 松下電器産業（株）（現 パナソニック（株）） GJ-C20T2	当該製品を汚損し、周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の給湯温度がぬるく、リモコンにエラーが表示されていたが、表示されたエラーについての記載が取扱説明書になく、エラーの意味が理解できない状況の使用者が、事業者のサービスに修理を依頼したが、使用を中止する旨の説明を受けなかったため使用を継続したところ、熱交換器フィンにススが詰まり、不完全燃焼で発生したススが高温のまま排気口付近で空気に接することにより再着火して機器外部に排出され、当該製品上方の距離を十分に離さず設置されたすだれに接触し、火災に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/12)
A201300624 2013-2501 2013/11/23 (事故発生地) 福岡県	石油ふろがま (株)長府製作所 CK-11S	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の空だき防止装置が作動せず、燃焼が継続したことから空だきとなって缶体が過熱し、当該製品が焼損したものと推定される。しかしながら、当該製品の焼損が著しいため空だき防止装置が作動しなかった原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/12/13)
A201300627 2013-2503 2013/11/30 (事故発生地) 青森県	石油温風暖房機（開放式） (株)千石（日本エー・アイ・シー（株）「アラジン」ブランド） AKF-P321N（日本エー・アイ・シー株式会社「アラジン」ブランド）	当該製品のタイマーをセットしておいたところ、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。	当該製品の空だき防止装置が作動せず、燃焼が継続したことから空だきとなって缶体が過熱し、当該製品が焼損したものと推定される。しかしながら、当該製品の焼損が著しいため空だき防止装置が作動しなかった原因の特定には至らなかった。	株式会社千石は、当該製品について、平成23年2月4日に新聞社告を掲載し、また、ホームページへの情報掲載により、正しい運転ボタンの押し方について注意喚起を行うとともに、特定のエラー表示が出ている場合は無償修理点検を実施している。	(受付:2013/12/13)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201300693 2013-3458 2014/01/02 (事故発生地) 群馬県	ガスこんろ (LPガス用) リンナイ (株) ハオ4100FSH	建物を全焼する火災が発生し、1名が負傷した。現場に当該製品があった。 (火災 重傷)	当該製品は焼損が著しいため調査されておらず、詳細な使用状況も不明であることから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/16)
A201300715 2013-3498 2014/01/06 (事故発生地) 秋田県	石油ふろがま (株)長府製作所 JPS-T	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の空だき防止装置が作動せず、燃焼が継続したことから空だきとなって缶体が過熱し、当該製品が焼損したものと推定される。しかしながら、当該製品の焼損が著しいため、空だき防止装置が作動しなかった原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/21)
A201300716 2013-3499 2014/01/10 (事故発生地) 香川県	石油ストーブ (開放式) (株)トヨタミ LCR-304 (N)	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の電源トランスの巻線に断線と溶融痕が認められたことから、電源トランスが過熱により発火し、配線被覆等の周辺可燃物に引火して出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/21)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201300720 2013-3501 2013/12/10 (事故発生地) 神奈川県	石油ストーブ（開放式） (株) コロナ SX-E28Y	作業場で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故状況の詳細が不明であり、出火原因も特定できなかったことから、製品起因か否かを含めて、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/22)
A201300739 2013-3638 2014/01/15 (事故発生地) 秋田県	石油給湯機（薪兼用） (株) 長府製作所 HG-35S	異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	当該製品は長期使用（約20年）により、バーナーノズルの噴霧不良等による燃焼不良や着火不良が生じたと考えられる。そのため、燃焼室内の残留物に未燃灯油が浸み込み引火し、送風機の給気口からバーナーケース内に炎が漏れ内部配線等に着火し出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/27)
A201300750 2013-3664 2014/01/19 (事故発生地) 鹿児島県	石油ストーブ（開放式） (株) トヨトミ LC-S32D	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。	当該製品の内部に異常燃焼の痕跡は認められないが、一部の電気部品が確認できず、製品起因であるか否かも含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300752 2013-3665 2013/12/28 (事故発生地) 北海道	石油ふろがま (株)トヨトミ AF-203B(N)	当該製品のタイマーをセットした後、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品の空だき防止装置が機能しなかったため、空だき状態となって過熱状態が続き、事故に至ったものと考えられるが、空だき防止装置が機能しなかった原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/01/30)
A201300786 2013-3782 2014/02/11 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ(半密閉式) サンポット(株) KSH-7010RC L	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の燃焼ポット内で発生した爆風圧で燃焼部周辺に隙間が生じて炎があふれ、送油ホースを焼損して漏れた灯油に炎が引火し、事故に至ったものと考えられる。しかしながら、当該製品の焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/14)
A201300811 2013-3906 2014/01/11 (事故発生地) 福岡県	ガスこんろ(LPガス用) リンナイ(株) KBS-E551WI	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の左側こんろを使用状態でその場を離れたため、鍋が過熱されて出火したものと推定されるが、事故当時の詳細な状況が不明であり、調理油過熱防止装置が作動しなかった原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/02/24)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300842 2013-3982 2014/02/26 (事故発生地) 北海道	石油ふろがま (株)トヨトミ AF-205	当該製品を使用中、燃焼音が聞こえなくなったため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品の燃焼用送風機のファンが長期(約15年)使用により破損したため、燃焼用空気が不足し異常燃焼が発生、その際に煙突内に風圧がかかり、送風機側に炎が逆流したため、出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/03)
A201300861 2013-4011 2014/02/12 (事故発生地) 富山県	石油温風暖房機(開放式) ダイニチ工業(株) FW-3280S	建物が全焼する火災が発生し、2名が死亡した。	当該製品の回収できた部品に出火に至ったような痕跡が認められないため、外部からの焼損の可能性が高いと考えられる。しかしながら、当該製品の焼損が著しく、一部の部品が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定に至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/07)
A201300868 2013-4060 2014/03/03 (事故発生地) 奈良県	石油給湯機付ふろがま 長府工産(株) CKX-430AF	当該製品を使用したところ、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品は、送油ユニットから油漏れが発生し、下部にある燃焼筒パッキンが灯油付着により収縮したために燃焼筒パッキンにすき間ができて、そこから溢れた炎によって灯油が引火したものと推測されるが、送油ユニットの油漏れ発生箇所を特定することはできなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/10)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300872 2013-4062 2014/02/28 (事故発生地) 北海道	ガスストーブ（ガスポンベ式） (有) イージースタイル CH811	当該製品を使用中、当該製品から出火し、ガスポンベが破裂する火災が発生した。	当該製品のストーブ器具栓とカセットボンベとの接合部の六角ボルトに製造不良によってバリが生じ、また、バリの除去不十分であったため、六角ボルトのバリとOリングの隙間から漏れたガスにバーナーの炎が引火し、近辺の樹脂にも着火してガスポンベが熱せられたため、破裂に至ったものと推定される。	有限会社イージースタイルは、平成26年9月30日よりダイレクトメールをすべての購入者に郵送し、当該製品の回収を実施している。	(受付:2014/03/11)
A201300891 2013-4137 2014/03/08 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ（密閉式） (株) トヨトミ FFA-502(L)	斎場で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の燃焼室下方の風洞へ灯油が垂れて燃えた痕跡が認められたことから、燃焼室から溢れた灯油に引火し当該製品内部から出火したものと推定されるが、定油面器等の送油経路に異常が認められず、出火の原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/17)
A201300898 2013-4141 2014/02/24 (事故発生地) 埼玉県	石油給湯機付ふろがま (株) 長府製作所 JIB-7SG	当該製品で追いだきを始めたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は長期使用（約22年）により、送油経路に錆や異物等が付着し、ふろバーナーのノズルに噴霧不良及び燃焼不良が生じ、発生した未燃灯油が気化して機器内に漏れて引火し、火災に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/17)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400028 2014-0230 2014/03/30 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ(密閉式、 床暖房機能付) (株) コロナ UHB-TP1020	当該製品を使用中、異臭がしたため当該製品の消火操作をした後に、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の床暖房側ポット内で燃焼不良が起こり、バーナー燃焼時に未燃灯油に引火して排気管と断熱クロスが過熱されて焼損し、火災に至ったものと考えられる。しかしながら、ポット内で燃焼不良が生じた原因が不明なため、製品起因か否かも含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/04/14)
A201400046 2014-0294 2014/04/18 (事故発生地) 埼玉県	石油給湯機付ふろがま (株) ノーリツ OTQ-405SAY	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の制御弁セットに使用されている部品のリング(パッキン)が劣化により、硬化・収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともにOEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2014/04/24)
A201400064 2014-0316 2014/04/23 (事故発生地) 北海道	石油温風暖房機(密閉式) (株) コロナ FF-740S	事業所で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は燃焼不良によりススが多量に発生して排気管内部に積もり、揮発した未燃灯油がススに染み込んで高温の排気熱に過熱されて出火し、火災に至ったものと推定されるが、燃焼不良が生じた原因が特定できないことから、製品起因か否かも含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/04/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400087 2014-0413 2014/04/26 (事故発生地) 北海道	油だき温水ボイラ サンポット(株) CUG-311UR	当該製品の煙突から出火していたので水を掛けて消火し、当該製品の電源を切っていたところ、異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を破損していた。	当該製品の燃焼室等に、異常燃焼により気化した未燃灯油が滞留し、引火したため出火したものと考えられるが、引火時の衝撃によりノズルアダプター固定部等が変形し、ノズルの噴霧状態等が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/05/13)
A201400092 2014-0442 2014/05/09 (事故発生地) 広島県	屋外式(RF式)ガスふろがま(LPガス用) (株)オカキン OK-AR型-LE	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品内の部品の設計の不具合により、ガバナ部のダイヤフラムに亀裂が生じて機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスにバーナーの炎が引火し、機器内の焼損に至ったものと考えられる。	当該製品内の部品(バーナー)の製造事業者である株式会社世田谷製作所及び当該製品の製造事業者である株式会社オカキン並びに世田谷製作所からふろがまのOEM供給を受け、販売している他2社では、平成19年4月18日からホームページで告知し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償で点検及び部品交換を実施している。	(受付:2014/05/16)
A201400098 2014-0473 2014/05/14 (事故発生地) 山形県	石油給湯機 (株)ノーリツ OQB-405F	当該製品を使用中、当該製品から黒煙が出る火災が発生し、当該製品及び周辺が熱変形した。	当該製品の電磁弁に使用されているリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと推定される。	製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成14年10月24日及び平成18年12月4日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。	(受付:2014/05/20)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400104 2014-0476 2014/05/10 (事故発生地) 埼玉県	ガスふろがま（都市ガス用） (株)タイヘイ TH-GF-70B3	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、当該製品と浴槽をつなぐ接続ゴム及び接続パイプの施工不良によりふろ側熱交換器内の水が循環不良を起こし、機器内部の温度が上昇してふろ側ガスガバナのダイヤフラムが熱の影響で損傷した可能性が考えられたが、過熱防止や空だき防止の安全装置が正常であったか不明なことや、損傷したふろ側のダイヤフラムの劣化状態が不明であることから、熱の影響を判断するのに十分な情報が得られなかったため、製品起因か否かも含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/05/21)
A201400163 2014-0698 2014/05/31 (事故発生地) 福岡県	ガスふろがま（LPガス用） (株)長府製作所 GF-200D LP	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品が空だき時にバーナーの燃焼が継続して過熱し、出火したものと推定されるが、空だき安全装置が作動しなかった原因は不明であり、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/06/16)
A201400199 2014-0809 2014/07/01 (事故発生地) 石川県	石油給湯機 TOTO(株) [製造:東陶ユプロ(株) (解散)] RPH32KSS	当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の制御弁セットに使用されている部品のリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	販売事業者である東陶機器株式会社(現TOTO(株))では、平成14年10月24日及び平成18年12月4日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象製品について無償改修を実施している。	(受付:2014/07/03)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400321 2014-1300 2014/08/03 (事故発生地) 福岡県	石油ふろがま (株)長府製作所 CK-11	当該製品のタイマーをセットした後、異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	当該製品は機器の修理、点検及び空焚き防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクタ（空焚き防止装置を働かせないようにするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、浴槽排水栓の閉め方が不十分で空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	株式会社長府製作所は、当該製品を含む対象機種について、修理・点検時の点検用コネクタの戻し忘れによる空焚き事故が発生したことから、事故再発防止のため、平成19年7月27日にプレスリリース及びHPに情報掲載し、点検用コネクタが付属する全ての機種について、無償点検により点検用コネクタの回収を実施。他の対象機種と一部構造等が異なる2機種（CK-11及びCK-11S）は、空焚き防止回路が不安定な際、空焚き防止装置の作動頻度が多くなり修理等の依頼が増え、点検用コネクタの戻し忘れの可能性が高くなるため、安定的な作動確保のため基板交換も実施。周知のため平成19年7月28日に新聞社告、平成21年10月～平成22年3月までTVCM放映、継続的に販売・サービス店による修理・点検時に対象機種がある場合、確認と回収等の徹底、ポスター掲示、店頭チラシ配布、新聞折込みチラシ等による呼び掛けを行っている。	(受付:2014/09/02)
A201400443 2014-1624 2014/09/26 (事故発生地) 岐阜県	石油ふろがま (株)長府製作所 JPK-N3	当該製品のタイマーをセットした後、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品は機器の修理、点検及び空焚き防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクタ（空焚き防止装置を働かせないようにするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、浴槽排水栓の閉め方が不十分で空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	株式会社長府製作所は、当該製品を含む対象機種について、修理・点検時の点検用コネクタの戻し忘れによる空焚き事故が発生したことから、事故再発防止のため、平成19年7月27日にプレスリリース及びHPに情報掲載し、点検用コネクタが付属する全ての機種について、無償点検により点検用コネクタの回収を実施。他の対象機種と一部構造等が異なる2機種（CK-11及びCK-11S）は、空焚き防止回路が不安定な際、空焚き防止装置の作動頻度が多くなり修理等の依頼が増え、点検用コネクタの戻し忘れの可能性が高くなるため、安定的な作動確保のため基板交換も実施。周知のため平成19年7月28日に新聞社告、平成21年10月～平成22年3月までTVCM放映、継続的に販売・サービス店による修理・点検時に対象機種がある場合、確認と回収等の徹底、ポスター掲示、店頭チラシ配布、新聞折込みチラシ等による呼び掛けを行っている。	(受付:2014/10/21)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201300032 2013-0183 2013/03/31 (事故発生地) 山梨県	椅子 イケア・ジャパン(株) マンムット 801- 580-01	当該製品の脚部を組み立てていたところ、脚部で胸を強打し負傷した。 (重傷)	○座面部品をフローリングの床に置き上から脚部品を座面の取り付け穴に差し込もうとした ○脚部品が取り付け穴にしっかり入らなかったため脚部品に上から体重をかけ押しした際滑って胸部を脚部品の端部に強打○事故後事業者が当該品の4本の脚部品を座面の取り付け穴にそれぞれに差し込んだ際通常よりも力を要したが所定の位置まで差し込むことができた○脚部品の座面への差し込みに要した力がどの程度であったかは不明○脚部品は一度座面に差し込むと抜けない構造となっており当該品の組み立て前び各部寸法を測定することはできず●脚部品が座面の取り付け穴に差し込みにくかったために使用者が組立時に脚部品の上から体重をかけたところ床の上に置いていた座面又は手が滑って脚部品の端部に胸を強打したものと考えられるが差し込みに要した力や組み付け前の部品寸法が適正であったか不明のため製品起因か否か含め事故原因の特定に至らなかった	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/04/12)
A201300082 2013-0323 2013/03/20 (事故発生地) 東京都	折りたたみ椅子 (株)ニトリ なし	当該製品に着座中、当該製品の脚部が破損して転倒、当該製品の座裏と脚部の間に右足の指を挟み、負傷した。 (重傷)	当該製品の座面と脚を接続するリベットのカシメが使用中に元に戻って脱落し、座面と脚が外れて事故に至ったものと考えられるが、事故以前の詳細な使用実態や、事故以前のカシメの状態も特定できなかったことから、製品に起因するか否かも含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/04/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300232 2013-0897 2013/06/17 (事故発生地) 福岡県	ベッド イケア・ジャパン(株) 50228307	店舗に展示中の当該製品に座ったところ、当該製品の座面フレームと脚の間に右手小指を挟み、負傷した。	調査の結果、当該製品に異常は認められず、事業者直営店が当該製品を展示台上に展示した際の固定方法が不十分であったため、当該製品に腰掛けた拍子に当該製品の頭側脚が展示台から落ち、そのはずみにフレームと足側脚の開き止め部にできた隙間に手指を挟んだか、腰掛けた状態で座面を動かしたことで当該箇所隙間ができて手指を挟んだものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/07/03)
A201300338 2013-1316 2013/06/15 (事故発生地) 大阪府	椅子 イケア・ジャパン(株) 401-615-95 ダ ルフレット パースツール 63-74 ブラック	当該製品に着座中、当該製品の支柱部分が破損し転倒し、負傷した。	当該製品のナイロン樹脂製の軸受けの肉厚が薄い箇所が破断したものと推定される。その他の要因として、軸受けの破断面等に気泡が認められたことや、熱重量分析の結果から、軸受けの低分子量成分(水分と推定)が、他の製造ロットに比べて多い傾向が認められたことから、強度が低かった可能性もある。これらのことから、使用中の荷重により軸受けが破断し、座面が落下したため、使用者が転倒したものと推定される。なお、同等品は、JIS規格等に基づく座面の静的強度試験及び耐久性試験を満足していた。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2013/08/12)
A201300492 2013-1944 2013/09/16 (事故発生地) 兵庫県	椅子(子供用) イケア・ジャパン(株) 70176642	大人が当該製品を踏み台にして立ったところ、転倒し、負傷した。	調査の結果、使用者が当該製品を踏み台として使用しバランスを崩し転倒した際に、脚部に通常使用では加わることのない方向に力が加わり、脚及び先端部のキャップも外れたものと推定される。なお、当該製品の本体及び取扱説明書には、踏み台として使用を禁ずる表示や子供向けの製品であることが表示されていなかった。	今後、2015年出荷分より、同等品の取扱説明書において、踏み台として使用しないように、絵図にて注意表記を追加し、本体表示に最大荷重表記を追記する予定。	(受付:2013/10/21)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201300906 2013-4175 2014/03/11 (事故発生地) 沖縄県	ライター（使い切り型） (株)リーイン D-610CR	遊技施設で当該製品を使用後、かばんに入れておいたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	当該製品のノズルユニット部に異物が挟まったか、着火レバー部品が欠落した状態で使用されたため、ストッパー用バネがずれて、消火動作を阻害したため、当該製品内部で残火が発生して事故に至ったものと推定されるが、使用状況が不明であり、異物の特定もできないことから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/03/19)
A201400330 2014-1318 2014/07/17 (事故発生地) 三重県	リチウムポリマーバッテリー（模型用） (有) エアクラフト HP-LG335-6500-5S	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、当該製品はセル内部で短絡を生じ、発火に至ったものと推定されるが、焼損が著しいため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2014/09/04)

